

令和7年度第4回 士別市地域公共交通活性化協議会 てん末

1. 日時

令和7(2025)年12月16日 午前10時から午前11時まで

2. 場所

士別市議会議場

3. 出席者

別紙名簿のとおり

4. 次第

(1) 開会

(2) 挨拶

法邑会長より開会のあいさつ

(3) 協議事項

①士別市地域公共交通計画の骨子について【2~9ページ】

【結果】

- 原案のとおり承認された。

【事務局説明の特記事項】

- 本協議会に先立ち、12月2日に開催した「次世代モビリティ推進会議（専門部会）」での議論および意見を反映した骨子案となっている。
- 当初、計画期間は上位計画である「士別市まちづくり総合計画」に合わせて8年間を想定していた。しかし、公共交通を取り巻く環境の変化が著しいため、国の基本方針に基づき、令和8年度から令和12年度までの5年間に変更した。

【主な質疑・意見】

- 委員：計画案に「MaaS（マース）」「シームレス」「デマンド」といったカタカナ用語が多く見受けられる。高齢者をはじめとする一般市民にはイメージしづらいため、用語解説や注釈を入れるなどの工夫が必要ではないか。
事務局：ご指摘の通りである。計画の策定時には、注釈や解説を加えるなど、市民に分かりやすい内容となるよう努める。
- 委員：高校生の通学に関するアンケートについて、士別東高校も対象となっているか。
事務局：士別東高校の全生徒を対象としている。

- ・委員：タクシー業界の現状は極めて深刻である。運転手の高齢化と人員不足により、特に深夜帯や繁忙期には配車を断らざるを得ず、実働台数が減少している。こうした現状を課題として計画に位置づけてほしい。
事務局：課題については認識している。「担い手の確保」や「夜間の移動手段のあり方」などについて、事業者と連携して対策を検討していく。
- ・委員：5年間の計画期間において、具体的にどのような事業展開を行うのか。
事務局：まずは路線バスの利用実態を精査し、利用が少ない地域や維持が困難な地域において、乗合タクシーなどのデマンド交通の導入や、自家用車・他交通機関との連携を進める。また、交通事業者と公共交通の維持について連携・情報共有を図り、本協議会を中心として協議を進めていきたい。
- ・委員：どんなに良い交通体系を構築しても、市民に利用されなければ維持できない。市民の不安や意見を汲み取る機会を設けながら進めてほしい。
事務局：今後、パブリックコメントにおいて市民意見を募る予定である。市内の公共交通が大きく変化する局面においては、市の考えを示しつつ市民意見を取り入れていきたい。

②習い事応援タクシーについて【10～22 ページ】

【結果】

- ・原案のとおり承認された。

【事務局説明の特記事項】

- ・「小中学生バス半額助成事業」を含めた実証実験は、今年度をもって終了する。
- ・来年度以降、市の事業として本格導入するか否か、またどのような形態とするかについては、教育委員会と連携して検討中であり、決定次第報告する。
- ・「小中学生バス半額助成事業」については、利用実績を見ると特定の利用者に偏っており、広く活用されていない実態があるため廃止とする予定である。路線バスの活用が進まない要因として、運行ダイヤが利用ニーズと合致していない等の課題もあることから、ルートや時間帯の適正化について今後も検討していく。

③地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価（福祉タクシー）について

【23～25 ページ】

【結果】

- ・原案のとおり承認された。

（4）その他

今後のスケジュールについて、事務局より以下の通り説明があった。

- ・1月中旬～下旬：第5回協議会を開催し、計画の素案を提示・審議。
- ・2月中：パブリックコメント（市民意見公募）を実施。
- ・3月：最終的な計画（成案）を作成し、策定完了とする。

（5）閉会

士別市地域公共交通活性化協議会 委員名簿

会長 士別市副市長 法邑 和浩
 副会長 士別市朝日地区自治会連絡協議会 副会長 上野 浩二
 監査員 社会福祉法人士別市社会福祉協議会 事務局長 鴻野 弘志
 監査員 士別商工会議所 専務理事 高橋 意治
 任期 令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日まで

所属	役職	氏名	選出区分	出欠
士別市中央地区自治会連絡協議会	会長	石川 公隆	住民又は利用者の代表	○
士別市上士別地区自治会連絡協議会	会長	斎藤 隆之	住民又は利用者の代表	×
士別市多寄地区自治会連絡協議会	会長	酒田 賢一	住民又は利用者の代表	○
士別市温根別地区自治会連絡協議会	会長	仁村 哲男	住民又は利用者の代表	○
士別市朝日地区自治会連絡協議会	副会長	上野 浩二	住民又は利用者の代表	×
社会福祉法人士別市社会福祉協議会	事務局長	鴻野 弘志	住民又は利用者の代表	○
士別商工会議所	専務理事	高橋 意治	住民又は利用者の代表	×
士別市P T A連合会	広報委員長	水田 瞳	住民又は利用者の代表	×
北海道士別翔雲高等学校	教頭	増山 淳一	住民又は利用者の代表	○
道北バス株式会社	営業部次長	岡田 倫和	一般乗合旅客自動車運送業者	○
士別軌道株式会社	経営管理部長	大内 紀幸	一般乗合旅客自動車運送業者	×
上川北部ハイヤー協会士別支部	支部長	佐藤 元信	一般乗用旅客自動車運送業者	○
北海道旅客鉄道株式会社士別駅	駅長	藤田 和貴	鉄道事業者	×
士別ハイヤー労働組合	執行委員長	大久保 勝也	一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体	×
北海道運輸局旭川運輸支局	主席運輸企画専門官	中野渡 剛志	国土交通省北海道運輸局旭川運輸支局长が指名する者	○
北海道上川総合振興局 地域創生部地域政策課	課長	天崎 崇行	北海道上川総合振興局長が指名する者	○
北海道開発局旭川開発建設部 士別道路事務所	所長	武田 祐輔	北海道開発局旭川開発建設部士別道路事務所長が指名する者	○
北海道上川総合振興局 旭川建設管理部士別出張所	所長	辻本 博樹	北海道旭川建設管理部士別出張所長が指名する者	×
北海道旭川方面士別警察署	地域・交通課長	小川 一憲	北海道旭川方面士別警察署長が指名する者	×
士別市	副市長	法邑 和浩	士別市長が指名する者	○

【事務局】

所属	役職	氏名	備考
士別市総務部	部長	大橋 雅民	事務局長
士別市総務部企画課	課長	増田 晶彦	
士別市総務部企画課	副長	萩田 貴彦	
士別市総務部企画課 まちづくり推進係	主任主事	竹下 祐輔	